

興奮した無法な群衆の統制も

リンダ・マラード

…and Controlling with Spotting in Excited Rowdyish Crowds, too.

Linda Mallard

杉田 本当に体格がご立派。先程、厩舎で立ち話のとき、私の眼の真っ直ぐ前はあなたのバスト(笑)。腕の太さは倍近く。女性騎馬警官は皆さんそうなんですか。

リンダ いえいえ。直属上司のスーパーインテendant(日本なら警視級)は、あなた同様に小柄です。

杉田 肩章付きの白シャツ、濃紺の乗馬ズボン、ピカピカの黒ブーツ。上着や帽子は……。

リンダ シャツに白と紺の市松模様のスカーフをして、三つボタンの濃紺長袖の上着。普段は市松模様のベルトを巻いた紺の帽子をかぶりますが、騎馬乗務の際はこのヘルメット(前びさしつき濃紺丸型。やはり市松模様のベルト巻き。小さな無線受信装置を内蔵。手に持ってもかぶっても、かなり重い)。

杉田 “武装”は……。

リンダ 銃器類は一切持ちません。短かい警棒。これは、フット・オフィサー(巡邏警官)と同じですが、騎馬乗務ではこのトランチェンを馬腹につけます。(細竹の芯に白い丈夫な糸をきっちり巻きつけた棒。ツカと柄がある“鞭のサーベル”。軽いが、ビューと振ると音も打撃もかなり威力的)。

杉田 これを使うのはどんな時に？

リンダ 常に手にしている、というわけではありません。騎馬警官の職務はとても広範でしてね。皆さんご存知のバッキンガム宮殿の衛兵交代。あの先導も職務の一つ。濃密な大群衆に分け入って統制をと

るのから、商店街や住宅地の治安維持、森林や公園地域のパトロールまで、騎上の高い位置からだけ可能な仕事というのは、皆さんがちょっとお考えになるよりずっと多いのです。

杉田 例えば不法デモなども？

リンダ それにしてもデモに反対するデモがまたあったりするでしょ。その双方に騎上から目を配る。

取締りにあったデモ隊は、必ず逃げ口を探しますね。それを確認する。但し、そこへ突進して逃げ口を塞ぐようなことはしない。右往左往して混乱に拍車がかかりかねませんから。

杉田 拍車をかけるのではなく、そこで目立つトランチェンを振るう？

リンダ そうですね。コントロールする上で効果的な時、それ以外に方法がない時。

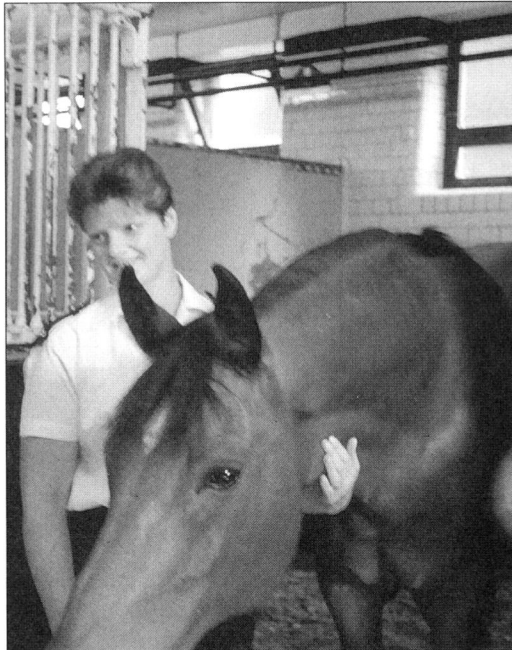
杉田 警察の他部門と無線連絡をしながらのお仕事ですから、減多にないでしょうけれど、それでも予測外ということが……。

リンダ ありますね。サッカーの試合で観客が騒ぎだし、道路に溢れたことがありました。混雑整理に出勤したのですが、興奮しきった大群衆ですから、馬を取

巻くなんてものじゃなく押し寄せる、火のついた煙草を投げつける、こういう時には仕方ありません。トランチェンを抜き出してビュービューッ。

杉田 叩き伏せていくのですか。

リンダ いえ、騎上位置からですので足腰を払うという形です。もちろん、興奮しきって跳びはねてい



LONDON SCOTLAND YARD 第6管区
HAMMERSMITH POLICE STABLE 所属
の女性騎馬警官。
ロンドン生まれ。
既婚(ご主人も警察官とか)。

インタビュー

杉田 房子

本誌編集委員。旅行作家としてほぼ世界をまわる。専門は海外紀行文、国際生活文化比較論。最近では日本ナショナル・トラストの理事として、自然・歴史遺産に関心を持つ。



る人達ですので、背中にトランチェンがいつてもう場合もあります。ですが、顔や頭は絶対に外す。できる限りお腹も避ける。叩き伏せるのとは本質的に違うのです。そうですね。こんな凶を想像したらどうでしょう。興奮した無秩序な群衆のなかにパトカーが突っ込んでいくのと、騎馬が割って入っていくのと。群衆にとってはやはりかなり違いがあるのではないのでしょうか。とりわけ、英国人はダービーなどでご存知の通り、馬好き（笑）なのですから。実際、大騒ぎの後で子供達からまで“馬にお見舞い”の手紙やカードをそれは沢山いただきましたね。私、胸がキュッととなりました。

杉田 さぞかし訓練が大変でしょう。人も馬も。騎馬警官、それも女性騎馬警官は誰でもなれるわけではないでしょうか……。

リンダ いえいえ、警察官になった人なら、男女を問わず誰でもチャンスがあります。警察官は基礎訓練20週間の後、2年間の実務習得を経るのですが、これが終わると騎馬警官(MB)とか犯罪捜査(CID)とか交通警察(TP)とかのスペシャリスト・デューティに志願できます。MBの場合、面接試験をパスすると22週間の基礎課程を踏みます。乗馬、馬と馬具の手入など。この課程をパスすると予備隊(MR)入りしてさらに6ヵ月、知識と経験を積む。ロンドンには8管区がありますが、どこかの管区に配属され、自分の乗馬をあてがわれるのは、その後です。最短時間でも3年半近くになりましょうか。それに、騎馬警官任命後も4週間ごとにチェックを受けなければなりません。

杉田 馬のほうは？

リンダ 3～4歳の牝か去勢馬が“MB入り資格者”(笑)。基礎訓練は6ヵ月ですが、先程お話したように乗務は多様ですから、それに即した“市中訓練”を積みませます。私達が一人前になってもチェックがあるように、馬も毎年一回チェックを受けます。

杉田 やはり、なかなか大変。それでも女性騎馬警官希望者が多いとか。

リンダ 私が配属されているのは、ヘルメットに大きく記号してある通り第6管区ですが、MB全体で約200頭の馬に、それを少し上まわる騎馬警官がいます。女性はその年によって違いますが、15～20%くらいでしょうか。ええ、希望者は多いですよ。いい例は私。なりたくてなりたくて、なったのですから。

杉田 普段の日程はどのようなのです？

リンダ 朝5時半起床。6時半頃から約3時間、自分の馬の手入れ。自分自身の食事はその後です(笑)。特別な出勤以外の日常パトロールは3時間、管内の交通から市街・公園・森林地域・工場・商店など綿密に見てまわります。8時間勤務の原則では、あと5時間は馬や厩舎の手入れということになりますが、馬は生き物ですからね。体の状態によっては原則は飛んでいってしまう。朝起きた時間からすると、かなり長い仕事に入りましょうか。

杉田 それだけに“自分の馬”には……。

リンダ ラスティ！ それはもう私もラスティもお互いに気が合って。そうそう、MBは“入隊”した年で馬の名の頭文字を統一するのです。1980年のならHとか。ラスティはRで、この厩舎にも他の管区にも“同期生”がかなりいます。

杉田 “91、ジャパン・フェスティバル”が年内いっぱいありますが、日本の旅行者も増えています。ご面倒をかけるかもしれませんが、ラスティ達にもよろしく願います。有難うございました。

インタビュー後記

（施）1999年8月20日実
 感したの。をリンダから
 なった人。をリンダから
 ギリヤ。をリンダから
 ると顔を。リンダから
 可愛い。リンダから
 髪は。リンダから
 ように。リンダから
 った。リンダから
 館に。リンダから
 幸いな。リンダから
 でも。リンダから
 POLICE。リンダから
 ハマ。リンダから
 ース。リンダから
 ン。リンダから